

《法人本部》

1、本年度の総括

近年、社会福祉法人に求められている地域における公益的活動については、長年取り組んできたところですが、さらにその責務と取り組む内容について明確な公益性とともに地域に密着した多様な福祉サービスの提供が求められています。

平成25年度事業で取り組んだ一麦職員寮新築工事及び旧糸賀邸改修・倉庫増築工事が、平成26年2月及び5月に完了・竣工し運用を開始しました。旧糸賀邸については「不問庵」、資料収蔵庫については「一碧文庫」と命名し、糸賀一雄氏、田村一二氏らに関する資料の整理及び保存作業と研究を継続し、福祉思想の普及啓発活動と糸賀事業を継承し公益活動の拠点として運用していくこととなります。

近年課題であった法人役員等の構成について、理事及び評議員定数を変更し機能の充実を図るとともに法人会議を定例開催(月1回)し各事業の統括と把握に努めました。

高額寄付の受贈について継続審議を経て収納を完了し、当法人の永続的な財務の安定を目的として、初の投資有価証券による基本財産への受け入れを行い、その果実を運用して、職員養成・人材育成のための基金として活用することとしています。

新たな社会福祉法人会計基準が制定(平成23年7月)され、平成27年度から完全実施されることに伴い、26年度会計において移行の準備を行い、本年度の決算報告もこれに基づいた決算を行いました。

＜事業の概要＞

1) 体制と事業運営状況

- ・法人会議の定例開催により、各事業の進捗状況確認と調整を進めていますが、統括的な業務把握には至らずさらに機能の充実を図る必要があります。
- ・評議員会の改選を機に理事会及び評議員会の機能充実を図るため定数変更を行いました。
- ・糸賀一雄氏をはじめとする貴重資料の整理と福祉思想の啓発活動など公益活動の拠点として運営する位置づけをもって旧糸賀邸を整備し不問庵・一碧文庫を竣工しました。
- ・職員確保については近年の重要課題として、中途採用者を積極的に迎えているが、男女の比率や現状の利用者の生活状況に対応する職員確保と人材育成については、さらに強化する必要があります。
- ・平成25年度に2件の高額寄付の申し出があり、調査と審議を経て、寄贈者の意志にのっとり、永年の法人運営の安定と人材の確保と育成に活用するものとして採納しました。
- ・平成27年度において、新規事業として相談支援事業所の開設と第2期グループホーム整備計画(案)の採択を受けられるよう、行政との協議、交渉し準備を進めてきました。

2) 長期借入金返済状況

- ・福祉医療機構からの施設整備等の長期借入金については、本年度 11,500 千円を返済し、年度末残高は 87,000 千円となりました。
- ・公的補助が得られなくなった「職員宿舍整備」について、滋賀県に協議報告のうえ、滋賀銀行から一麦職員寮新築整備資金として平成 26 年 2 月 20 日に 10 年賦の償還で 50,000 千円を借入し、平成 26 年度より返済開始となりました。

(平成 27 年 3 月 31 日現在) 単位：円

使 途	借 入 先	期首残高	当期返済額	期末残高	完済年度
建物取得(一麦)	(独)福祉医療機構	49,500,000	4,500,000	45,000,000	平成 36 年
建物取得(あざみ)	(独)福祉医療機構	14,700,000	2,100,000	12,600,000	平成 32 年
建物取得(もみじ)	(独)福祉医療機構	34,300,000	4,900,000	29,400,000	平成 32 年
小 計		98,500,000	11,500,000	87,000,000	
建物取得(一麦)	(株)滋賀銀行	50,000,000	5,076,000	44,924,000	平成 35 年
総 計		148,500,000	16,576,000	131,924,000	

3) 創立記念事業について

あざみ創立 60 周年・もみじ創立 45 周年にあたり、記念式(10 月 18 日)ならびに祝会ともみじ・あざみ寮生劇「ロビンフッド・魔法の大冒険」(3 月 21 日、22 日)を実施し、新旧の交流を深めた。

4) 施設・設備整備事業

- ・一麦職員寮新築工事、及び旧糸賀邸改修工事及び倉庫増築工事
(平成 26 年 5 月 30 日完了)
- ・もみじ・あざみ職員宿舍等改修工事(平成 26 年 10 月 15 日完了)
単身男子職員が使用する宿舍の老朽化が著しく、屋根・外壁と一部内部の改修工事及び体育館 2 階のトイレを身障者対応に改修した。補正予算をもって緊急に実施しました。

5) 寄付採納に関する報告

(1) 寄贈者 廣野恵美子 氏 滋賀県大津市雄琴 在住

申し出日 平成 26 年 6 月 3 日(同 7 月 1 日、正式内容の開示)

受贈年月日 平成 26 年 10 月 20 日

受贈金品 有価証券 12 銘柄(銘柄名・数量)

日本毛織・2200 株、東レ・7893 株、王子ホールディングス・1000 株、日本製紙・300 株、住友化学・3000 株、武田薬品工業・3000 株、三菱マテリアル・4000 株、日立製作所・6000 株、滋賀銀行・83000 株、三井不動産 3000 株、関西電力・1134 株、大阪瓦斯・13276 株

基本財産編入の経緯と運用について

当財産は、廣野家から当法人の事業発展と永続的な経営の安定を願って寄贈されたものであり、有価証券による基本財産の基金として所轄庁(水口税務署)の承認を得て、配当金を法人の非収益事業の運営資金に充当し、租税特別措置法第 70 条の非課税に該当する運用を行うものとし、定款変更届(基本財産の増加)を提出しました。

- (2) 遺贈者 堀 婦貴 氏 大正6年生 95歳、平成25年5月2日逝去
山形県宮町（最後の住所）
申し出日 平成25年7月10日付け
山形市の故堀婦貴様遺言執行者 弁護士（熊谷誠氏）より通知文を接受
受贈金品 1) 山形市桜田東3-23-902号（自宅マンション）
（宅地 敷地権 61.40 m²及び、居宅 床面積 63.46 m²）
固定資産税評価額 6,632,960 円
所有権移転登記 平成27年1月20日（原因 遺贈）
2) 遺贈金 51,163,868 円（最終清算受領額）

2、役員会・評議員会関係

〈監事監査〉

- 1) 26年5月19日（月）、於大木会事務局
平成25年度事業報告及び会計決算報告。理事の業務執行に関する監査。

〈理事会〉

- 1) 第1回理事会／26年5月28日（水）、於一麦
平成25年度事業報告の承認について。平成25年度会計収支決算報告の承認について。監事監査報告について。一碧文庫・不問庵の工事完了報告と事業運営計画について。基本財産の編入及び除却について。定款の一部変更について。
- 2) 第2回理事会／26年7月4日（金）、於一麦
寄付採納の承認を求める件について。定款の一部変更について。理事を兼任する評議員の一部辞任について。評議員の補充選任について。次期理事長及び常務理事の互選について。
- 3) 第3回理事会／26年8月29日（金）、於もみじ・あざみ会議室
もみじ・あざみの職員宿舎改修整備の実施について。あざみ60周年・もみじ45周年創立記念式典の実施について。寄付採納に関する進捗状況について。
- 4) 第4回理事会／平成26年11月26日（水）、於一麦
もみじ・あざみ職員宿舎等改修整備の報告と承認について。寄付採納に関する結果の報告と承認について。寄付採納した財産の基本財産編入ならびに定款の一部変更について。平成26年度会計第一次補正予算（案）の承認について。
- 5) 第5回理事会／平成27年3月13日（金）、於じゅらくの里 福祉パーク館
もみじ・あざみ創立記念事業寮生劇の実施について。平成26年度会計第二次補正予算（案）の承認について。相談支援事業所の開設（平成27年4月）について。平成27年度グループホーム整備事業実施の承認について。平成27年度事業計画（案）の承認について。

〈評議員会〉

- 1) 第1回評議員会／26年5月28日（水）、於一麦
平成25年度事業報告の承認について。平成25年度会計収支決算報告の承認について。監事監査報告について。一碧文庫・不問庵の工事完了報告と事業運営計画について。基本財産の編入及び除却について。定款の一部変更について。

- 2) 第2回評議員会／26年7月4日(金)、於一麦
 寄付採納の承認を求める件について。定款の一部変更について。任期満了による理事及び監事の改選について。評議員の補充選任について。
- 4) 第3回評議員会／平成26年11月26日(水)、於一麦
 もみじ・あざみ職員宿舎等改修整備の報告と承認について。寄付採納に関する結果の報告と承認について。寄付採納した財産の基本財産編入ならびに定款の一部変更について。平成26年度会計第一次補正予算(案)の承認について。
- 5) 第4回評議員会／平成27年3月13日(金)、於じゅらくの里 福祉パーク館
 もみじ・あざみ創立記念事業寮生劇の実施について。平成26年度会計第二次補正予算(案)の承認について。相談支援事業所の開設(平成27年4月)について。平成27年度グループホーム整備事業実施の承認について。平成27年度事業計画(案)の承認について。

3、規則・規程の制定／改廃

- 26年4月1日 新会計基準にもとづく経理規程施行
- 26年6月30日 定款の一部変更(理事、評議員定数の縮減。基本財産の増減)
- 26年9月4日 定款の一部変更(資産の管理 第21条に第3項を追記)
- 26年11月26日 定款の一部変更(寄付受贈により取得した株式証券を基本財産に編入し、別記(第19条第2項)に追記)
- 27年3月13日 ・経理規程の一部改正(「公益事業」及び「収益事業」に関する字句の削除。大木会相談支援拠点区分とサービス区分の新設)
 ・旅費規程の一部改正((交通費)第6条 実態の支給内容に応じた条文整理。)
 ・大木会相談支援事業所 運営規程(平成27年4月1日施行)

4、主な契約・許認可・届出

1) 契約

- ・もみじ・あざみ職員宿舎等改修工事
 - 26年8月1日 設計監理業務委託契約
 株式会社湖北設計 代表取締役 世一辰男
 - 26年9月5日 工事請負契約
 西村建設株式会社 代表取締役社長 山中敏男

2) 協定

- ・災害時における福祉避難所の開設及び運営に関する協定の締結
 27年1月30日 湖南省市長 谷畑英吾

3) 届出

- ・労務関係
 - 27年3月29日 時間外労働・休日労働に関する協定届(労基法36条)
 - 27年3月29日 1年単位の変形労働時間制に関する協定届(労基法32条)
- ・障害者総合支援法関係
 - 26年2月27日 指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所の開設に関わる指定申請書(所轄庁:湖南省)

5、登記関係

- 1) 26年5月30日 資産総額変更登記(3月31日現在)、6月3日完了
- 2) 26年7月29日 社会福祉法人変更登記(理事8名の再任及び理事長の重任)
7月30日完了

6、主な事項・行事

1) 法人・施設

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 26年4月11日、12日 | 不問庵・一碧文庫の竣工内覧会 |
| 26年10月18日 | あざみ60周年・もみじ45周年創立記念式 |
| 26年11月22日 | 田村祭(二十年祭)於：一麦 |
| 26年12月17日 | 滋賀県・湖南省社会福祉法人指導監査 |
| 27年3月22日 | あざみ・もみじ創立記念寮生劇 於：もみじ体育館 |

2) 関連行事

- ・湖南省糸賀一雄生誕100年記念事業実行委員会「学び・未来講座」
- 26年10月24日 「くらし・就労」
- 26年11月8日 「福祉の未来を語る」
- 26年12月13日 「まちづくり・地域生活・相談」
- ・糸賀一雄記念財団・滋賀県
- 27年2月15日 糸賀一雄記念賞授賞式 於：ホテルボストンプラザ草津

7、なんでもお話し しましう会(大木会福祉サービス苦情解決委員会)

・苦情受付、(聞き取り)お話し会と委員会の開催状況

- | | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|-----------|
| 26年4月20日 | 於 もみじ・あざみ | 利用者 | 女5名 | (第三者委員3名) |
| 26年9月28日 | 於 一麦 | 利用者 | 男5名、女4名 | (第三者委員3名) |
| 26年11月30日 | 於 もみじ・あざみ | 利用者 | 女6名 | (第三者委員2名) |
| 26年12月23日 | 於 一麦 | 個人面談(女) | | (第三者委員1名) |
| 27年1月10日 | 於 おおきな木 | 利用者 | 女5名 | (第三者委員1名) |
| 27年2月22日 | 於 一麦 | 男6名、女3名 | | (第三者委員2名) |
| 27年3月29日 | 於 一麦 | 個人面談(男) | | (第三者委員1名) |

・第33回滋賀県社会福祉学会 自由研究発表

平成27年2月12日 滋賀県長寿福祉センター

「知的障がい施設における苦情解決の在り方を探る」 ～お話し会をとおして～

発題者：第三者委員 武藤敬助氏

・第三者委員 市原邦雄(大木会監事)

武藤敬助(大木会評議員)

石野美也子(大木会評議員)

〈 一 表 〉

1、 実施事業

生活介護	定員 50 名
施設入所支援	定員 50 名
短期入所	定員 2 名(男 1、女 1)
日中一時支援事業	定員なし

緊急一時保護
災害時における福祉避難所

2、 利用者の異動

年度初日	定員 50 名	現員 49 名
年度末日	定員 50 名	現員 49 名

3、 職員の異動

平成 26 年 4 月 1 日現在	28 名 施設長 1 (サービス管理責任者兼務) 生活支援員 17 (常勤 17) 嘱託医 1、看護師 1、栄養士 1、 調理員 4 (常勤 3、短時間 1) 書記 3 (常勤 2、短時間 1)	
平成 27 年 3 月 31 日退職		1 名 (生活支援 1 名)

4、 利用者と生活の状況

< 特記事項 >

例年に比較すると入院の多い 1 年であった。脳梗塞で入院した利用者は、かなり回復したものの 24 時間体制での支援、介護が必要となった。行動障害のある若い利用者もいる中で、生活のあらゆる場面でより高度な専門的支援と配慮、そして職員数を必要とする状況になっている。

< 生活の様子 >

厳しい状況ながら、工夫を重ね多くの行事や活動に取り組むことができた。年度末に、16 名の利用者と 5 名の職員が感染性腸炎に罹患し、甲賀保健所へ報告し嘱託医の指導のもとに重篤に至らず約 2 週間で終結しました。

発症日：平成 27 年 3 月 6 日

甲賀保健所報告日：平成 27 年 3 月 8 日

終結：平成 27 年 3 月 20 日

罹患患者数 利用者 16 名、職員 5 名 計 21 名

<医療・診療状況>

<受診状況>

受診科	実人数	受診回数
内科	37	246
神経内科	14	79
外科	4	13
整形外科	13	81
婦人科	9	9
精神科	11	90
耳鼻咽喉科	7	11
眼科	5	13
皮膚科	13	100
歯科	47	563
リハビリ	3	163

<主な検診>

6/17	結核検診
6/4、12/3、3/11	内科健診（嘱託医）
9/1、9/9	腹部エコー
10/2	歯科検診（口腔センター）
11/7、12/3	インフルエンザ予防接種
10/9、30、11/15、27	婦人科検診
1/27	成人病健診

<入院>延人数 7人 期間 6日～27日

- ・ 済生会病院(内科) 1名 10日
- ・ 生田病院(内科) 2名 49日
- ・ 滋賀医大(耳鼻科) 1名 22日
- ・ 湖東記念病院(脳神経外科) 1名 22日
- ・ 甲西リハビリ病院 1名 25日
- ・ 松坂記念病院 1名 6日

5、主な行事・活動

4/1 新人職員着任・新年度会議、/4 帰寮日、/7 始業式、/21(大森)還暦祝会

/30 姫路散策美術街路参之館(一麦作品展) ～9/29

5/1 氏神祭、/5 親子はんごうすいさん、/6～11「土と色」展、/12 バス遠足、/25～30 帰省、
/29 害虫駆除

6/4 内科健診、/9-11 6組研修旅行、/17 結核検診、/26 石部中学校ふれあい交流会

7/4 石部南まち協防災訓練、/7 七夕祭、/8～10 1組研修旅行、/11 プールびらき
/14～15 一麦合宿、/23 避難訓練

8/4 お楽しみ会、/5 石部日赤奉仕、/10～19 帰省、/22 知ハン協体育大会、/27 地藏盆

9/1-9 腹部エコー、/3～30 滋賀銀行石部支店一麦作品展、/8 お月見会、/17 総合防災訓練
/28 なんでもお話ししましょう会

10/10 石部中ふれあい交流会、/11 石部南小体育大会、/15 第53回運動会、/20 古希（馬場）還暦（山田）祝会、/26～31 帰省、/30 害虫駆除

11/4 親子バス遠足、/7 インフルエンザ予防接種、/23 田村一二先生二十年祭、/24 ふれあい広場、/28 石部施設合同マラソン大会

12/3 内科健診、/7 NEGもちつき、お楽しみ会、/17 石部日赤奉仕団餅つき、/18 知ハン協文化の集い、/24 クリスマス会、/25～1/5 帰省

1/9 新年のお食事会、/16 拾井美年子さん還暦お祝い会、/18 避難訓練、/27 成人病健診

2/3 節分 /11 寮卓球大会 /17 3学期のお楽しみ会 /22 何でもお話ししましょう会

3/3 総合防災訓練・ひなまつり /11 内科健診 /24～4/5 帰省

6、主な施設整備

職員寮新築工事(平成 25 年度事業)

宿舎引渡し 平成 26 年 4 月 18 日

工事完了 平成 26 年 5 月 30 日

7、保護者会の活動状況

- 1) 26 年 5 月 25 日 総会・役員選出、事業報告、事業計画、近況報告
- 2) 26 年 7 月 20 日 計画相談、預り金管理報告、近況報告
不問庵・一碧文庫見学(理事長説明)
- 3) 26 年 9 月 21 日 一麦クリスマスビデオ上映会(H25)、預り金管理報告
田村一二先生二十年祭と「遊戯焼」出版について、近況報告
- 4) 26 年 12 月 7 日 もちつき大会、虐待防止について、近況報告
- 5) 27 年 1 月 18 日 一麦クリスマスビデオ上映会(H26)、保護者会会則見直し
入院時の対応について、永年勤続表彰の報告、近況報告

※ 27 年 3 月 8 日予定のすき焼き会と保護者会は、感染性腸炎蔓延のため中止。

〈もみじ〉

1、実施事業

生活介護	定員 50名
施設入所支援	定員 50名
短期入所	定員 4名(男2名、女2名)
日中一時支援事業	定員なし

(緊急一時保護)

災害時における福祉避難所(湖南省)

2、利用者の異動

年度初日	定員 50名	現員 48名
年度末日	定員 50名	現員 48名

3、職員の異動

26年4月1日現在	24名	施設長 1 (サービス管理責任者は兼務) 生活支援員 15 (常勤 14、短時間 2) 嘱託医 1、看護師 1、管理栄養士 1、 調理員 2(常勤 1、短時間 1) 書記 3 (常勤 2、短時間 1)
	年度中の採用 3名 (看護師 1、正規生活支援員 2)	
	年度中の退職 2名 (看護師 1、書記 1)	
27年3月31日	退職 1名 (短時間・生活支援員 1)	

4、利用者の生活状況(現況)について

- ・入所者の異動により60歳以上の利用者が占める割合は6割弱ですが、高齢の利用者の心身の変化は全体の生活に大きな影響があります。脳梗塞や転倒が原因と思われる脳出血、また腸閉塞など日常の健康管理とともに看護・介護体制が24時間求められる利用者が1割を超える状況です。
- ・高齢者の占める割合は高いですが、日中活動で取り組む活動(授産活動)の生産量は減少していますが、仕事に対する意欲と好奇心は減退することなく生涯の仕事として取り組んでいます。また、創立記念事業寮生劇の実施は、「生きる力」を実感したと思います。

5、生活の変化と住環境の対応

寮舎改築15年が経過した住環境の改修と設備整備の検討と実施が求められ、早急の課題となっています。もみじ・あざみという2施設(合築)の特性を生かして進めていく必要があります。

〈あざみ〉

1、実施事業

生活介護 定員30名
施設入所支援 定員30名
短期入所 定員2名
日中一時支援事業 定員なし
(緊急一時保護)
災害時における福祉避難所(湖南省)

2、利用者の異動

年度初日 定員30名 現員27名
年度末日 定員30名 現員26名(10月5日 1名死亡により退所)

3、職員の異動

26年4月1日現在 20名

施設長1名、サービス管理責任者1名 生活支援員11(常勤9、短時間2) 嘱託医1、看護師1(短時間1)、栄養士1、 調理員2(常勤1、短時間1)、書記2

年度中の退職1名(書記)
産前休暇取得1名(生活支援員)
26年3月31日 退職1名(生活支援員)

4、利用者の生活状況(現況)について

- ・終末看護が必要な利用者が数年続いている状況があり、新規入所者の受け入れとのバランスがとれず利用者定員が充足されていませんが、現在のところ利用者の状況を重視しているところです。
- ・70歳以上の高齢利用者が3割を超えるようになってきました。利用者によっては、生活や活動など多様な対応ができていますが、生活グループとして対応する構成を取り入れることを検討する段階となってきました。
- ・利用者の生活と仕事に対する意欲と好奇心は減退することなく生涯の仕事として取り組んでいます。特に創立記念事業寮生劇の実施は、「生きる力」を実感したと思います。

5、生活の変化と住環境の対応

寮舎改築15年が経過した住環境の改修と設備整備の検討と実施が求められ、早急の課題となっています。もみじ・あざみという2施設(合築)の特性を生かして進めていく必要があります。

もみじ・あざみ共通事項及び参考資料

1、医療・受診状況

〈通院状況〉

受診科	もみじ		あざみ	
	実人数	受診回数	実人数	受診回数
内科	41	442	25	272
外科	17	73	3	5
精神科	2	4	1	2
眼科	16	34	20	32
皮膚科	13	35	11	55
歯科	26	146	14	77
その他	23	371	19	130

〈定期健診等〉

4月23日、24日	成人病健診(職員含)
5月19日	結核検診(職員含)
7月10日	歯科検診
11月6日	インフルエンザ予防接種 (職員含)
12月17日、18日	内科検診

〈嘱託医〉

本谷研司医師(阿星山診療所:精神科)

- ・第1木曜日 午前 訪問診療及び利用者健康管理、健康相談。

〈入院の状況〉

もみじ: 済生会滋賀県病院(脳出血)平成26年3月4日から入院(計34日間)

(京都)音羽記念病院(肝不全 シヤント施術)10日間→透析(3日/週)

済生会滋賀県病院(骨髄異形成症候群)7日間

済生会滋賀県病院(多飲による低ナトリウム症候群)9日間

済生会滋賀県病院(慢性硬膜下血腫)4日間

(草津)加藤乳腺クリニック(乳癌)10日間

済生会滋賀県病院(脳梗塞)14日間

済生会滋賀県病院(S状結腸捻転)40日間

済生会滋賀県病院(S状結腸捻転)6日間

あざみ: 済生会滋賀県病院(肺炎)26日間(死亡)

- ・来診の状況: 延べ38回

佐野医院(内科)3名

片岡クリニック(皮膚科)2名

びわこ学園(内科)2名

阿星山診療所(精神科)3名

- ・訪問マッサージ

計7名の利用者が、医師の意見書をもって身体機能の保持と低下の抑制を治療目標に、

1～2回/週の割合で、たかはし治療院より訪問マッサージを受けています。

4、生産活動と利用者工賃（報償費）について

平成26年度の収支予算の状況より、収入不足が見込まれていましたが、作業に取り組む利用者への対価報酬の観点より、25年度実績支給工賃額を基準として下記のとおり支給しました。

しかしながら、収支状況から工賃が支給されることより平成27年度においては現状の工賃を保障したうえで何らかの対策が必要となっています。

(一人当たり、月額)

工賃内訳	金額	受給者数
基本給	1,000円	13
基本給+作業手当(3,000円)	4,000円	7
基本給+作業手当(3,000円)+皆勤手当(2,000円)	6,000円	61
12月ボーナス	1,000円~5,000円	71

*工賃支給対象利用者数81名(もみじ56名、あざみ25名)

*ボーナス支給対象者数71名(もみじ51名、あざみ20名)

5、生産活動報告

もみじ

科目	収入金額(円)	科目	支出金額(円)
生産活動収入		生産活動支出	
クリーニング事業入	5,024,296	材料費	436,590
陶芸事業収入	11,800	労務費(報償費)	3,714,600
農芸事業収入	1,383,844	外注加工費	0
その他の事業収入	56,150	経費	18,868,993
生産活動収入合計	6,476,090	生産活動支出合計	6,020,183
生産活動収支差額	455,907		

あざみ

科目	収入金額(円)	科目	支出金額(円)
生産活動収入		生産活動支出	
織物事業収入	752,854	材料費	93,676
		労務費(報償費)	1,542,600
		外注加工費	0
		経費	62,900
生産活動収入合計	752,854	生産活動支出合計	1,699,176
生産活動収支差額	△946,322		

2、主な行事・活動

- 4/1 新任職員着任、/2 新年度会議、/5 帰寮日 (3/23/28～)、/7 始業式、
/11、12 不問庵・一碧文庫内覧会、/15、16 (株) 甲賀高分子 新人教育研修受入れ、
/20 なんでもお話ししましょう会、/23、24 成人病健診
- 5/1 氏神祭、/19 結核検診、/25 運動会、/27 社会科学習
- 6/1 総合防災訓練、/20 石部南小ふれあい音楽会、/25 石部中学1年生ふれあい活動
- 7/1 避難訓練、/7七夕・創立記念日、/10 歯科検診、/15 寮生旅行①、/18 石部南幼稚園夏祭 (合唱クラブ)
- 8/1 避難訓練、/5～6 寮生旅行 (山代コース)、/10～23 夏季休暇帰省、/28 地藏盆、
9/1～2 モニタリング会議①、/3 避難訓練、/11～12 寮生旅行 (②石川)、/19 追悼会
- 10/1 避難訓練、/7 滋賀県教員初任者研修、/10 石部中学1年ふれあい活動②、/18 創立記念式、/29 社会科学習
- 11/1 避難訓練、/4～5 湖南省職員研修、/6 インフルエンザ予防接種/13～14 寮生旅行 (③兵庫)、
/21 アートコラボレーション、/24 ふれあい広場、/30 なんでもお話ししましょう会
- 12/14 大津・聖マリア教会慰問、/10・11 知ハン協新人研修、/16・17 内科検診、/18 文化の集い、
/20 クリスマス会、/27 門松作り (かなかなサロン)、/23・28 冬期休暇帰省 (～1/5)
- 1/8 仕事始め
- 2/1～2 モニタリング・全体支援会議②、/3 節分、/12・13 近畿地区職員研修
- 3/21～22 創立記念事業寮生劇『ロビンフッド・魔法の大冒険』

3、家族の会開催状況

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1) 26年5月17日 | 役員会 |
| 2) 26年6月22日 | 総会 25年度事業報告、利用者預り金報告、近況報告 |
| 3) 27年1月24日 | 役員会 |
| 4) 27年2月7日 | 湖南地区別懇談会 (石部会場) |
| 27年2月8日 | 湖北地区別懇談会 (彦根会場) |
| 27年2月11日 | 関東・新潟地区別懇談会 (東京会場) |
| 27年2月14日 | 関西地区別懇談会 (京都会場) |
| 27年3月1日 | もみじ女子棟家族懇親会 (もみじ) |

〈グループホームおおきな木〉

1、事業及び体制の概要

名称 おおきな木

事業名 (グループホーム)共同生活援助 (介護包括型)

(平成26年3月31日、共同生活介護を廃止し、GHに移行)

指定期間 平成26年4月1日から平成32年3月31日まで

定員 6名

職員配置基準 管理者 宮城てるみ

サービス管理責任者 宮城てるみ

生活支援員 1名(世話人兼務)(13.6時間/週以上)

世話人 3名(50時間/週以上)

夜間支援体制(宿直):法人関係職員が担当

2、利用者の異動

年度初日 定員6名 現員5名(共同生活介護5名)

年度末日 定員6名 現員5名(共同生活介護5名)

3、主な活動及びホームの動き

4/11 不問庵・一碧文庫内覧会にお点前披露

5/6 GW外出 びわこホール 歌劇「天空の町」観賞

10/5 還暦祝会(安井) 外食

1/10 なんでもお話ししましょう会(武藤委員)

3/5 スタッフ送別会

4、個別の活動や余暇

- ・旧職員宅でのお食事会(月1回:参加費有)
- ・お手前のおけいこ
- ・NPO法人ワイワイあぼしクラブ主催の余暇活動(月1回)

5、日中活動、就労状況

5名の入居者の日中の活動は様々です。2名は雇用(一般・福祉的)による仕事に取り組み、1名は近隣の作業所、2名がもみじの生活介護を利用しています。いずれの場合も事業所との連携のもと、長く続けられるように取り組んでいます。

5、その他の事項

- ・運営会議(現況確認と利用者の意見交換) 毎月1回
- ・スタッフ調整会議(業務確認とケース会議等) 毎月1回